

セミナー(2月22日)

現地韓国で募集した聴講者を中心に180名が参加しました。今回は韓国木造住宅建設を推進する韓国木造住宅協会・韓国木造技術協会及び在韓国日本大使館講演のもと、林野庁・キョンヒャンハウジングフェア事務局主催の公式セミナーとして実施しました。李ソウル大学教授の基調講演に引き続き、在来工法による韓国式木造住宅建設及び一般住宅建設が進む事例も交え行いました。日本の木を使った住空間の素晴らしさも韓国の人々にアピールしました。

Time	構成	Lap
11:00	進行スタッフ会場入り 会場設営確認 テクニカルチェック	
12:00	受付開始	
12:30	ST.BY/MC、挨拶登壇者、講演講師・登壇者	
12:50	■開会予告 ■諸注意事項 ■資料確認	
13:00	■開会 ■司会者自己紹介 公式セミナーのコンセプトとプログラム紹介	
13:05	MC ■主催者代表挨拶 在韓国日本大使館 参事官松本隆平氏	5分
13:10	MC ■後援団体代表挨拶 韓国木造住宅協会 会長 イ・ジョンヒョン氏	5分
13:15	MC ■基調講演/「工業化木造建築」/ソウル大学校 教授 李 銓濟氏	40分
13:55	MC ■事例紹介「韓国における工業化木造住宅」 韓国木造住宅協会副会長 チェ・ウオン Chol 氏	20分
14:05	質疑応答	10分
14:15	MC ■講演/「日本のプレカット工法と木造リインテリアの魅力」 ワイズコミュニケーションズ・コーポレートリミティッド代表・一級建築士 吉田正治氏	30分
14:45	MC 質疑応答	10分
14:55	休憩	15分
15:10	MC ■講演「韓国木造建築の現況」 韓国木造建築技術協会名誉会長 金 進熙氏	30分
15:40	MC 事例紹介「日本の木材と技術を導入した韓国木造建築施工例」 韓国木造建築技術協会 副会長 ナム・ヨンホ氏	20分
16:00	MC 質疑応答	10分
16:10	閉会	

セミナー開催概要

2/22 セミナー参加者

	名刺	名簿	直接入場	計
韓国	37	71	12	120
日本	28	9	17	54
合計	65	80	29	174

セミナー開会挨拶

(在韓国日本大使館
松本参事官)
(韓国木造建築協会
李会長)



基調講演(ソウル大学 李教授)

講演-2(韓国木造建築技術協会 金会長)



質疑応答

講演-1(ワイズコミュニケーションズ 吉田社長)

商談会(2月20日~24日)

(一般商談の様子)静岡県ブースの商談の様子です。構造材業者と内装材業者が協調して出展し効果を高めました。



(マッチング商談会の様子)ヒノキ(吉野・木曾等)の良材を求めて来展のバイヤーとの商談風景。(韓国ではヒノキが特に人気でヒノキ風呂・羽目板等の材料としての商談も活発)



(マッチング商談会の様子)肥後木材による熊本産集成材の商談風景。(ソリッド材のみならず強度・歩留まりアップの集成材にも興味が多い)



05 商談会 実施報告

一般商談とマッチング商談を行い、418回の商談報告がありました。

全体集計	商談総合計					計	%
	20日	21日	22日	23日	24日		
来展商談	55	111	54	48	36	304	73%
アポイント型商談	26	38	10	24	16	114	27%
成約	0	0	2	5	6	13	3%
成約見込	4	8	3	5	14	34	8%
代理店申込	0	2	0	0	0	2	0%

一般商談のフォローは参加者にて行って頂き、マッチング商談会のフォローアップを事務局にて行います。(招聘バイヤーからの報告で一部生産者との報告とギャップがあります=捉え方の違い及び当日アンケート記入時点では結果が不明等が原因)

会期中セミナーの開催日(22日)以外の4日間にわたりマッチング商談会を実施しました。事務局にて商談結果を把握したのが、下記70回の結果です。

結果回収は下記70回のマッチング商談会で成約:4件・継続商談:39件・可能性なし:27件の報告でした。成約及び継続商談の43件についてフォローいたします。

2月20日～2月21日の前半開催の結果です。韓国木造建築協会経由で招聘にバイヤーが中心でした。

積極商談になった業者は

- ・ハンジプデザインが大型施設の木部材検討の為、継続商談が多くなっています。韓国でもエコ対策が計られており、公共施設に木部材の活用が奨励されています。
- ・韓国ヒノキ建築はヒノキ風呂の製造販売会社で韓国内で製造販売しています。良質(水周り及びヒノキの香りが韓国で人気の為)なヒノキを継続的に求めています。
- ・テオン木材は韓国で大手の木材商社です。スギ・ヒノキをルート販売すべく日本から安定的な供給を価格のメリットも含め求め、社長自ら商談をいたしました。

マッチング商談会表

招聘バイヤー=21社

2月20日

5社=15回

参加者=14社

商談テーブル	午前(社名)	業種	10:00~10:25	10:30~10:55 1	11:00~11:25 2	11:30~11:55 3	12:00~12:25 4	12:30~12:55 5	13:00~13:25
A	ビョッサン	住宅建設販売		可能性なし COMOREBI(韓 NO-1	可能性なし 山岸工務店	可能性なし 肥後木材(韓 内装材			
B	SINJUNG	室内建築工事 内外装工事		可能性なし ウッドエナジー 施工・住宅	可能性なし 韓マルキ開発 施工	可能性なし 韓赤井製材所 内装材			
商談テーブル	午後(社名)	業種	13:35~14:05	14:10~14:40 1	14:45~15:15 2	15:20~15:50 3	15:55~16:25 4	17:00~17:35 5	13:00~13:30
A	ハンジプデザイン	博物館 美術館設計		継続商談 韓徳田銘木 自然木	可能性なし 吉野銘木製販(韓)	継続商談 肥後木材(韓 木造住宅	継続商談 韓赤井製材所 ログハウス		
B	韓国木炭研究所	室内建築工事 内外装工事		継続商談 吉野銘木製販(韓) 内装材	可能性なし 韓赤井製材所				
C	韓国檜建築	檜浴槽		可能性なし 韓新栄 桧	継続商談 ウッドワイズテック(韓) ロケット工法	継続商談 韓徳田銘木 原木・桧自然木			

2月21日

4社=14回

商談テーブル	社名	業種	10:00~10:25	10:30~10:55 1	11:00~11:25 2	11:30~11:55 3	12:00~12:25 4	12:30~12:55 5	13:00~13:25
A	テウォン木材	木資材会社 多様な木材取扱		継続商談 肥後木材(韓 杉集成材	継続商談 吉野銘木製販(韓) 原木・角材	継続商談 ウッドエナジー 杉集成材・ハイブリッド(集成材)	継続商談 韓徳田銘木 自然木		
B	パインフォレスト	木造住宅建工 販売		可能性なし 夢木香(韓)	可能性なし ウッドワイズテック(韓)	可能性なし 肥後木材(韓)			
C	ノブルハウス	木造住宅施工 販売		可能性なし 韓マルキ開発	継続商談 韓赤井製材所	継続商談 韓新栄			
商談テーブル	社名	業種	13:00~13:30 1	14:10~14:40 3	14:45~15:15 4	15:20~15:50 5	15:55~16:25 6	16:30~16:50 7	17:00~17:35 8
A	ノブルハウス	木造住宅施工 販売		商談成立 肥後木材(韓 木材	可能性なし 山岸工務店 施工・内装材	商談成立 吉野銘木製販(韓) 桧			

05 商談会 実施報告

2月23日～2月24日の後半開催の結果です。韓国木造技術建築協会経由で招聘にバイヤーが中心でした。積極商談になった業者は PLRIUM(学校設計)・ソウ総合設計(地下鉄・学校設計)・ミレセウム(文化施設設計)・テオン建設(アパートマンション建設)でした。いずれも今迄韓国への輸出を目指す人が住宅建設中心の考えでありあまり接触していなかったルートです。韓国に限らず、中国等でもコストの問題はありますが、大型施設にエコ及び快適性の観点から木部材の検討も盛んになっています。出展者もこれを察知し、宮崎・熊本・福島の出展ブースに大断面部材を展示し、対応能力をアピールしたのが後押ししたと思われます。このルートは特に息の長いフォローアップが必要ですが、物件が決まれば大きな金額(何千万～億単位)の成約になると思います。今までは単に原木輸出の観点でしたが、今回の商談は大断面部材を中心とした大型構造材(集成材仕様)への対応能力が必要で設計対応能力のある会社が継続商談となりました。

2月23日 7社=23回

NO	社名	業種	10:00~10:25	10:30~10:55 1	11:00~11:25 2	11:30~11:55 3	12:00~12:25 4	12:30~12:55 5	13:00~13:25
A	HANBEK R&C (技術協会会長)	リゾート開発 建設と運営		継続商談 吉野銘木製販(株) 桧・杉内装材	継続商談 赤井製材・夢木香 構造木・ログハウス	継続商談 肥後木材 内装材			
A	HANBEK R&C (技術協会会長)	リゾート開発 建設と運営		継続商談 ウトウイステク(株) ロケット工法	可能性なし 韓マルキ開発	継続商談 COMOREBI(株) 内装材	商談成立	鳥取県木連 内装材	
B	PLRIM AD.PRO	学校設計・ 大型木設計		可能性なし 韓赤井製材所 ログハウス	継続商談 肥後木材(株) 資材	継続商談 吉野銘木製販(株) 内装材	継続商談	継続商談 ウトウイステク(株) ロケット工法	
	韓国木造建築協会	住宅建設		可能性なし 鳥取県木連					
C	GL STRUCTURE	大型木造施工・ 木造住宅施工		継続商談 肥後木材(株) 杉	可能性なし 韓マルキ開発 施工	可能性なし ウトウイステク(株) (株) 施工	継続商談	鳥取県木連 家具	
NO	社名	業種	13:00~13:30 1	14:10~14:40 3	14:45~15:15 4	15:20~15:50 5	15:55~16:25 6	16:30~16:50 7	17:00~17:35 8
A	ヨンリム木材	木資材会社・多種 類の木材を取扱い		継続商談 COMOREBI(株)	可能性なし ウッドエナジー 施工・住宅	継続商談 韓新栄			
B	ジャンプELS	親環境の資材を使用 した施工		継続商談 ウッドエナジー 集成材	継続商談 COMOREBI(株) 内装材	可能性なし 韓マルキ開発	可能性なし	吉野銘木製販(株)	
C	チョンオク	木造住宅施工会社		可能性なし ウッドエナジー 施工・住宅	可能性なし 山岸工務店 施工・住宅	可能性なし 韓マルキ開発 施工・住宅			

2月24日 5社=13回

NO	社名	業種	10:00~10:25	10:30~10:55 1	11:00~11:25 2	11:30~11:55 3	12:00~12:25 4	12:30~12:55 5	13:00~13:25
A	ソウ総合設計	地下鉄設計 学校設計		継続商談 肥後木材(株) 杉	継続商談 韓徳田銘木 自然木	継続商談 吉野銘木製販(株) 桧内装材			
B	ギラン建築設計事務所	学校建物設計		継続商談 肥後木材(株)	継続商談 韓赤井製材所 ログ	可能性なし COMOREBI(株)			
C	ジョンリム建築設計事務所	日本のニッケンと 同級の会社		商談成立 吉野銘木製販(株) 桧内装材					
NO	社名	業種	13:00~13:30 1	14:10~14:40 3	14:45~15:15 4	15:20~15:50 5	15:55~16:25 6	16:30~16:50 7	17:00~17:35 8
A	ミレセウム	博物館・美術館の 文化施設 設計デザイン		継続商談 COMOREBI(株) 内装材	継続商談 韓徳田銘木 銘木	継続商談 肥後木材(株) 家具木材			
B	テウオン建設	ゼネコン		継続商談 肥後木材(株) 内装材	継続商談 ウッドエナジー 集成材	継続商談 吉野銘木製販(株) 内装材			
C	ネウ工建築	木造建築・ ログハウス 設計施工		継続商談 夢木香(株) ログハウス	継続商談 山岸工務店 技術提携	可能性なし 韓マルキ開発			

韓国木造建築協会(住宅施工店ルート)のフォローアップ。

ノブルハウスが数多くの出展者と商談し今後の継続商談が多数あり、フォローします。GLストラクチャーは大型住宅建設で肥後木材・鳥取県業者との今後をフォローします。チョンオクはランバー宮崎と既に連携し住宅建設中で、他の業者とは挨拶のみの結果となりました。

韓国木造建築技術協会(住宅販売ルート・住宅設計士ルート)のフォローアップ。

ビョッサン、SINJUNGの2社は可能性なし。HANBEK R&C(技術協会会長)は吉野銘木・赤井製材所・肥後木材・ウッドファーステクノロジーと継続商談となりました。鳥取県木連とは現地を訪問し、今後の取引に関して調査開始となりました。

大型物件・公共施設物件(ゼネコン・設計事務所・住宅設計士ルート)フォローアップ。

ソンウ総合設計・ギヨン設計事務所・ジョンリム設計事務所等は大変関心が高く、サンプルですがオーダーもありました。韓国での住宅のみならず、公共施設・大型物件にも韓国でのエコ優遇策もあり、国産材が検討の対象になっています。唯一ゼネコンで参加のテウオン建設も関心が高く、物件獲得に向け、このルートは豊田TECHがフォローします。

その他木材関連商社との商談後のフォローアップ

韓国檜建築(風呂)ヨンリム木材は既に出展者の中に代理店契約を結んで臨まれます。韓国での輸入元として機能する可能性があり、フォローします。

招聘の韓国バイヤーリスト(全21社)

★住宅建設(6社)
 ・ Sinjung Co., Ltd
 室内建築工事、木工事 / 内・外装工事 / 木床工事
 ・ BuckSan Co., Ltd.
 木造住宅 / Passive House
 コンサルティングおよび施工
 ・ GL Structure Co., Ltd.
 大型木造施工 / 木造住宅施工
 ・ 社団法人韓国木造建築技術協会
 韓国・国土海洋部傘下に登録された
 唯一の木造建築関連協会
 ・ ネウエ建築
 施行、施工 / 木造建築、ログハウスペンション、
 インテリア施工
 ・ パインフォレスト
 木造住宅の施工

★設計事務所(6社)
 ・ ハンジプデザイン
 博物館および美術館の設計施工
 ・ ミレセウム
 博物館、美術館等の文化施設の設計デザイン
 ・ ジョンリム建築設計事務所
 日本のNITKEN 設計と同級会社
 ・ ソンウ総合設計事務所
 地下鉄設計と学校建物の設計
 ・ ギヨン建築設計事務所
 学校建物の設計
 ・ Purim ADpro Co., Ltd.
 学校設計専門、大型木構造設計

★ゼネコン(3社)
 ・ テヨン建設
 韓国で第5位の住宅・アパート建設会社
 ・ KCC建設
 韓国で第11位の住宅・アパー建設会社
 ・ 大宇(デウ)建設
 韓国で第2位の総合建設会社

★デベロッパー(1社)
 ・ Hanbek R&C Co., Ltd.
 施工 / リゾート開発、建設と運営
 木材商社(3社)
 ・ ヨンリム木材
 木資材会社、多種類の木材の取り扱い
 ・ ジュンプELS
 新環境の資材を使用した施工
 ・ テウオン木材
 木資材会社、多種類の木材の取り扱い

★その他(1社)
 ・ 韓国木炭研究所
 木炭製造販売
 ・ 檜建築
 風呂製造販売

海外ナショナルパビリオンの概要

事務局の配慮で、韓国での木造建築のパビリオンが集まるエリアにジャパンパビリオンを設置しました。韓屋(軸組工法)のモデルも3パビリオン隣接し、プレカットモデルモニュメント(JAPAN WOODパビリオン)と相乗効果を高めました。



韓国での木造住宅はカナダのツーバイフォー住宅が圧倒的シェアを誇っています。JAPAN WOODパビリオンと向い合った場所にカナダパビリオンが設置されました。カナダナショナルパビリオンは全体をカナダが運営し、韓国での販売窓口が各ブースに出展する形態で、完全に出展小間は韓国化されていました。開催中、HOTELで交流パーティーも開かれ、業界団体を招待していました。

中国ナショナルパビリオンは完全に石材の展示会場となっており、木は一切ありませんでした。韓国は石資源が豊富で、建築にも多く使われています。木材にニュージーランド等は材料として輸入されており、住宅・木材製品輸入は北米が強く、価格・流通の日本の競争者です。



運営のコンセプト

(木造住宅の普及を通して韓国での国産材輸出拡大を図る＝2つの業界団体との連携)

日本の軸組工法住宅及び国産材内装材の魅力を訴求する事を通じ、日本国産材のスギ・ヒノキを韓国へ輸出拡大する支援をする事で臨みました。韓国木造建築協会・韓国木造技術協会の2団体を韓国での後援団体として連携し、運営しました。

市場

(韓国内での日本国産材の競争力)

韓国では95%を輸入に頼っており、住宅・住宅部材市場では北米産を中心に普及している。昨年に引き続き運営をさせて頂きましたが、日本国産材への関心の高まりを強く感じました。ツーバーフォー住宅との20%の価格差を乗り越え在来軸組工法住宅の建設も増大し、韓屋建設にもその技術が導入されています。又、木質材料としてのスギ・ヒノキの需要もあり、有望な市場です。

現状

(日本国産材は韓国の人々に受け入れられるか)

日本より韓国への木材輸出も速報値で大幅増加中です。今回は昨年に比較し商談が具体的に変わったと実感しました。展示商談会での連続パビリオン設置広報で、ダイレクトに情報が伝わったのが一因していると思われます。日本の国産材の品質面には競合のカナダ・アメリカ以上ですが、供給体制・価格面の課題があります。一般顧客にとっては「木の香」が最大の差別化ポイントでした。

運営での感想

(韓国進出体制の経験値等の違いで3つの参加者タイプを感じました＝より緊密なフォローが必要)

出展者には

- ①韓国に進出済みで販売体制も整っており、施主及び一般顧客・関係者へのより一層のアピールを目指している参加者。
- ②展示会を契機に販売窓口(代理店等)の設定を目指し、本格的に韓国進出を目指す参加者。
- ③韓国への進出を直接又は代理店経由を問わず、糸口を掴もうとする参加者。

以上の3つのタイプがありました。

タイプに合わせて、今後のフォローが必要です。

課題

(継続商談の成約に向けて＝カナダ・アメリカとの競争の中で)

韓国では年間12,000戸の木造戸建住宅が建築され、その流れは確かなものと感じました。後援の韓国2団体とは韓国内での競合など多少の問題はあったものの、たくさんの協力を頂きました。又大型施設等へのエコの観点からの木部材の使用も流れとして明確になってきました。市場は確かに大きく・確かなものになっていると思われます。出展者が主体となって韓国での日本国産材住宅・製品を普及するには、出展者のみならず、自治体・業界団体も連携の上での推進が課題と感じます。

要望 (今後の韓国での国産材輸出促進のご支援について)

北米諸国は、国を挙げての輸出振興策がなされています。(韓国は自給率が低く、木材市場として実績もあり、今後も魅力ある市場の為)都市部での集合住宅での内装の木質化・郊外での戸建住宅の拡大が見込め、継続的な輸出促進事業をお願いします。